

# 診療所と叶える 地域の未来



2025年1月21日

由仁びと講演大会

「異業種若者と地域の未来を考える」

国民健康保険由仁町立診療所

医師 島田 啓志

# 本日のテーマ

## 診療所と叶える 地域の未来

1、私について

2、今の診療所

3、1つの理念と2つの夢

# しまだ ひろし

砂川出身 札幌医科大学卒業

2008年- 札幌徳洲会病院

2010年- **佐久総合病院（長野県）**

2015年- 札幌市内の家庭医療クリニック

2018年- **由仁町立診療所**

医師17年目 由仁在住7年目

## 【得意分野】

専門資格：家庭医療・在宅医療・緩和医療

専門性：**地域医療**

# 家庭医療とは

病気だけではなく予防医療まで

- |          |           |
|----------|-----------|
| 熱が出た     | タバコをやめたい  |
| お腹が痛い    | ガンでないかと心配 |
| 発疹が出た    | 予防接種のすすめ  |
| 転んでケガした  | 介護相談がしたい  |
| 眠れない日が続く | 在宅で療養したい  |
| 高血圧・糖尿病  | 住み慣れた自宅で  |
| 認知症      | 余生を過ごしたい  |



日本プライマリ・ケア連合学会HPより

## 家庭医療専門医 全道45名

 国民健康保険由仁町立診療所

# 在宅医療とは



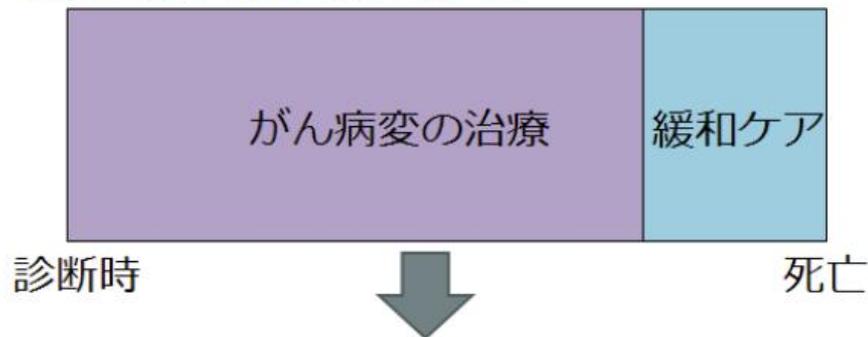
読売新聞社HPより

## 在宅医療専門医 全道19名

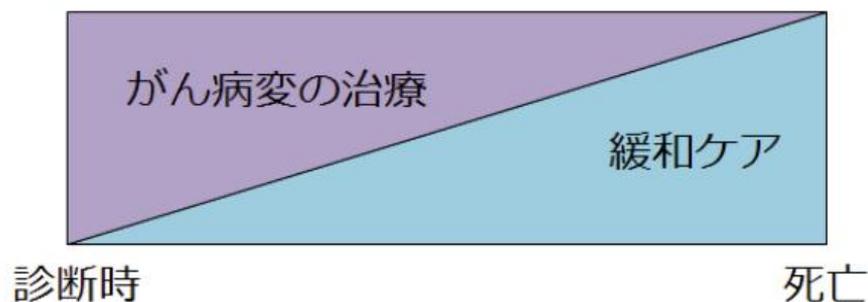
 国民健康保険由仁町立診療所

# 緩和医療とは

## 従来のがん医療モデル



## 包括的がん医療モデル



※緩和ケアはがんに限らず、すべての病気に対応します

## 専門的緩和ケア

ホスピス緩和ケア病棟  
緩和ケアチーム  
在宅緩和ケアなど

## 基本的緩和ケア

すべての医療従事者が提供

厚生労働省 がん治療に関わる医師向けの緩和ケア 研修会 から

# 緩和医療専門医 全道13名

 国民健康保険由仁町立診療所

# 私は何より地域医療医です

地域医療は医療の一部  
(**医療中心**)

ではなくて

地域医療は地域の一部  
(**地域中心**)

故 清水茂文先生（佐久総合病院院長）のことは

「私の専門は由仁・南空知の地域医療です」  
が一番の目標

# 本日のテーマ

## 診療所と叶える 地域の未来

1、私について

2、今の診療所

3、1つの理念と2つの夢

# 由仁町立診療所

**2018年** 病院から診療所に縮小

有床診療所（急性期**19**床）

**在宅療養支援診療所**

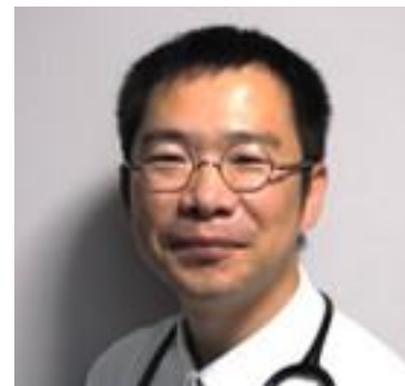
**救急告示診療所**



久野和成  
(診療所長)



小端順一



島田啓志

# 外来の課題



診察室の会話 プライバシー

平日のみ 待ち時間長く 小児ワクチンなし

# 入院の課題



当院唯一の個室

入院環境は時代遅れ 自宅よりも劣悪との評価も

# 救急の課題



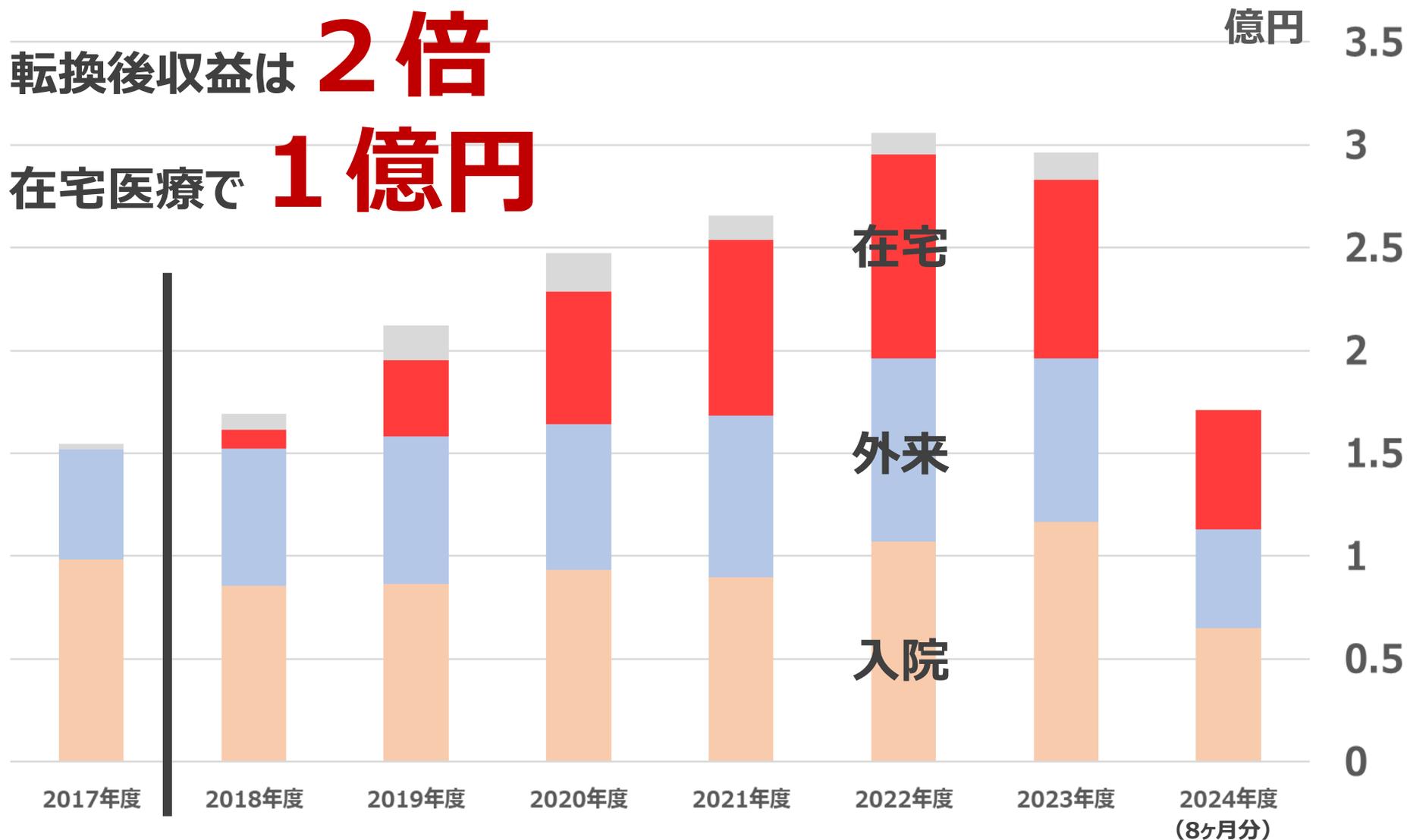
救急は外来待合の通過が必須

感染の配慮 プライバシー保護に課題

# 診療所収益は増加

転換後収益は **2倍**

在宅医療で **1億円**



# 在宅医療の概要



## ▶ 24時間体制の在宅医療

1年の定期訪問回数 **2033回**

1年の臨時往診回数 **357回**

## ▶ 「断らない」在宅医療

由仁・栗山・長沼 **広域**展開

これまでの在宅患者数 **555名**

## ▶ 在宅医療体制を**転用**

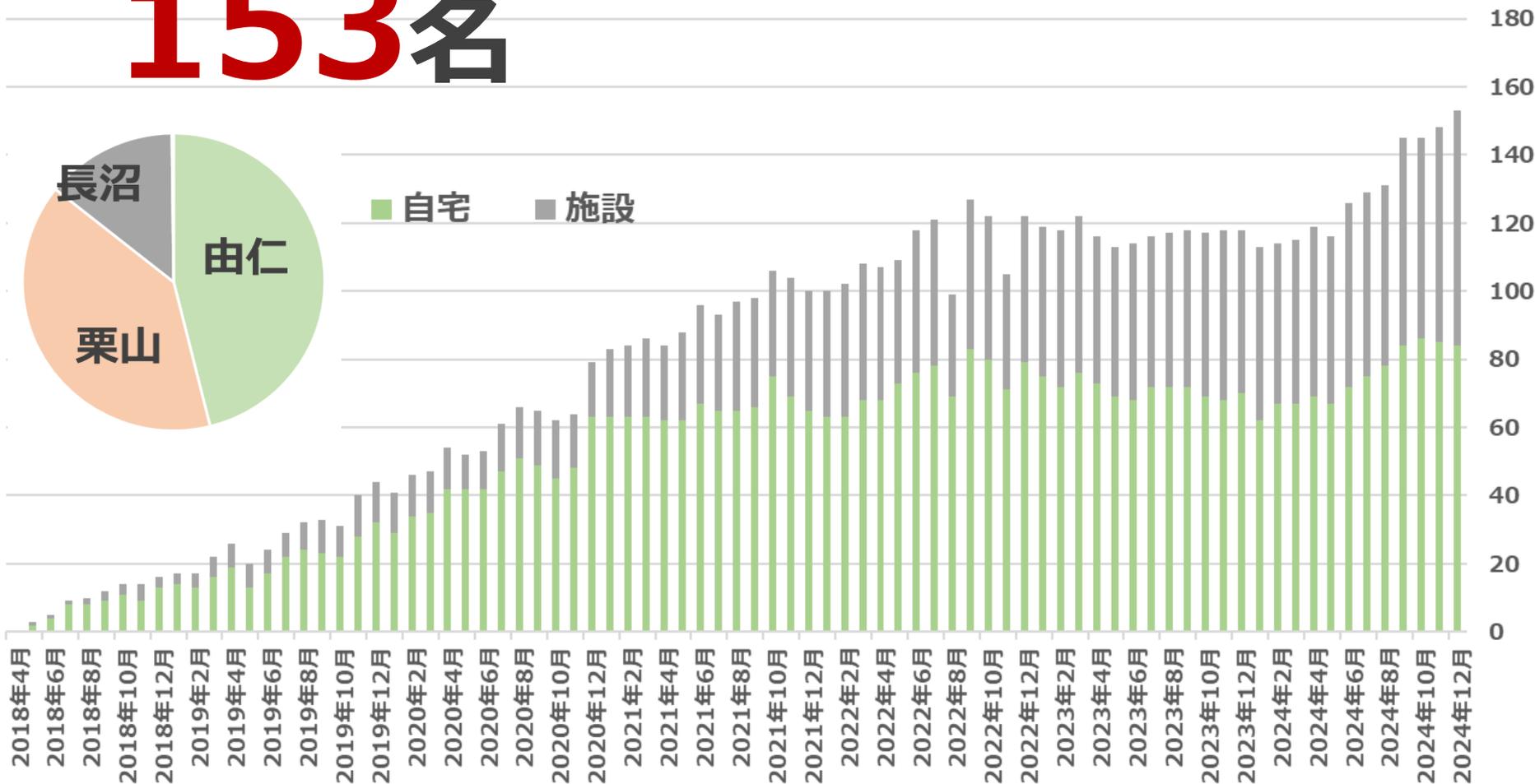
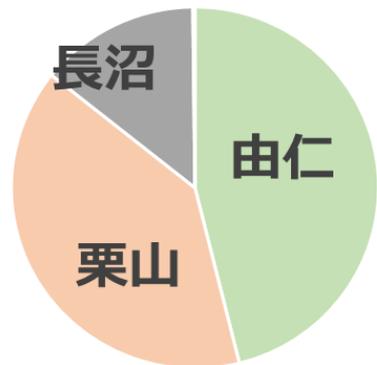
診療所駆けつけサービス

診療所しらべ(2024年12月)

# 訪問診療利用者数の推移

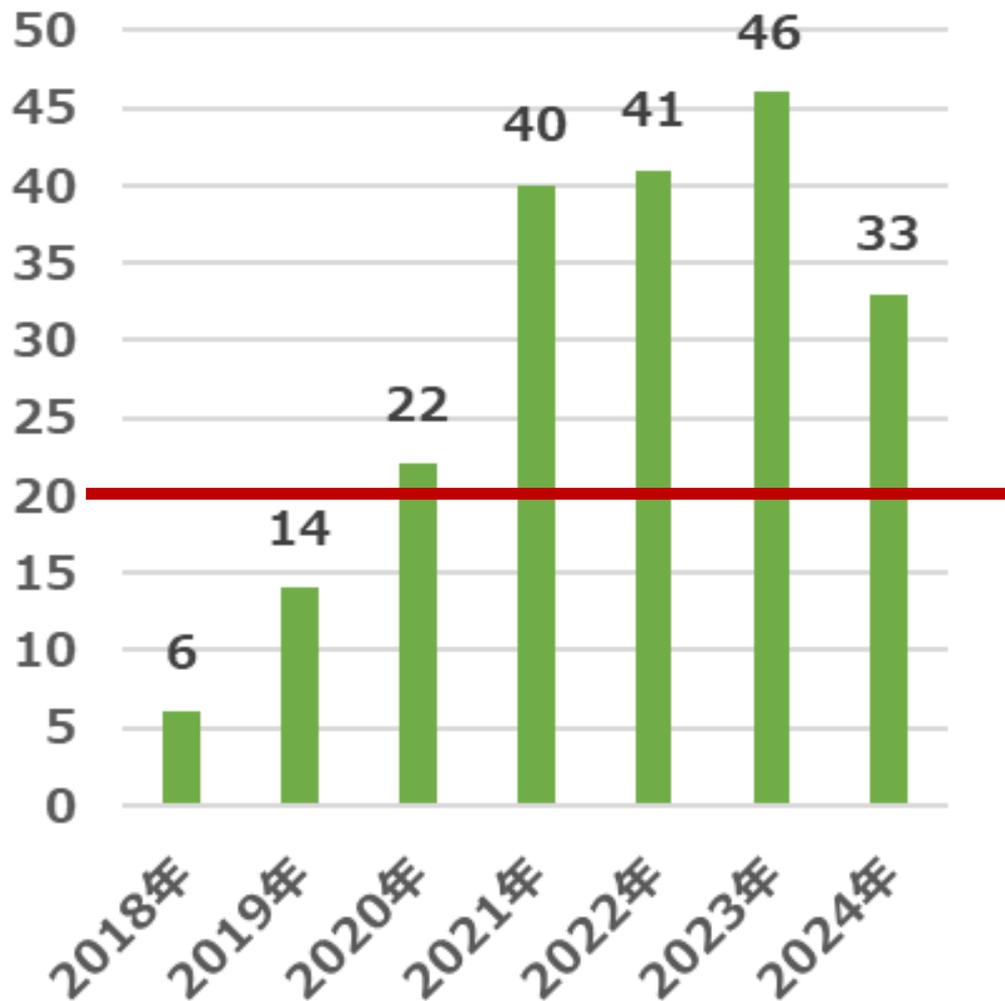
訪問診療を実施した実人数

# 153名



診療所しらべ(2024年12月)

# 在宅医療 お看取り数



24時間の在宅医療

**468**医療機関（全道）

その内

年間20名以上お看取り

**57**医療機関（全道）

札幌 35箇所

- 上川郡 **東神楽町**
- 夕張郡 **由仁町**
- 茅部郡 **森町**

**3つ**のみ

出典：北海道厚生局(2024年12月)

# 道内郡部で唯一の**三刀流**

- ▶ 必要時に入院もできる
- ▶ 24時間で救急車を受け入れ
- ▶ 在宅緩和医療を一定規模に行う

## 道内郡部では由仁町立診療所のみ

2018年の診療所転換後から  
診療所機能は着実に進化を続けています

# 本日のテーマ

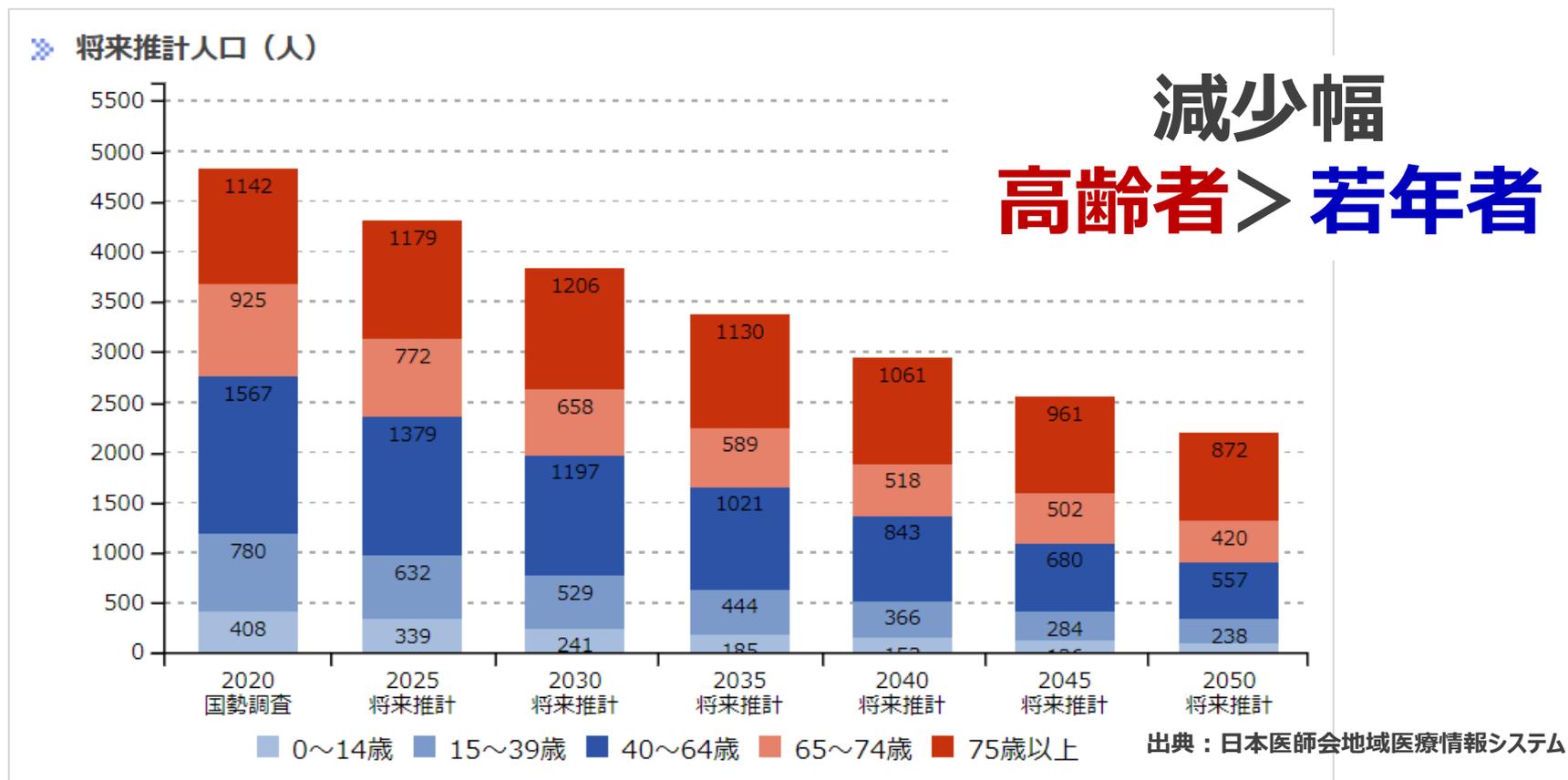
## 診療所と叶える 地域の未来

1、私について

2、今の診療所

3、1つの理念と2つの夢

# 地域医療・在宅ケアはますます厳しい



人口減少局面だからこそ実現可能な  
「小さくてもキラリと輝く」医療がある

# 2021年の理念

## 「南空知を地域包括ケアの先進地に」

地域医療の実践や連携を通じ、地域社会に貢献し、  
北海道南空知を地域包括ケアの先進地にします

在宅ケアの専門性を活かし、  
誰もが「実現してほしい」「応援したい」と思える事業を  
立案・実行し、地域社会に貢献

職員向け講演会(2021年3月17日)

# コラボレーションが鍵

## 【強み】

郡部唯一の**三刀流**

**3つ専門性**

家庭医療

在宅医療

緩和医療

## 【弱み】

ハード老朽化

人手不足

※単独事業は高負荷

解決策：異業種とコラボ

- ① ALSOKと「駆けつけサービス」
- ② 教育と「いのちの授業」（計画中）

# ① 診療所駆けつけサービス

- ▶ 日本初。ALSOKと診療所が連携
- ▶ 80歳以上の高齢世帯
- ▶ 利用者負担は 月500円程
- ▶ 24時間で**ガードマン+看護師・医師**が訪問



これはスタートライン、夢は

You tubeに公開中



真に必要とする町民が、いつでも、ご自宅で  
**医師**の診察や**看護**や**介護**のケアが受けられること

# ① 2024年 診療所駆けつけサービス

## 【診療所駆けつけサービス】



# ① 診療所駆けつけサービス

## 地域で必要とされ続ける診療所

### ▶ 町民へ

「体調不良で医療機関にかかりたいけど、それができない時に  
押ししてください。看護師・医師が駆けつけます」  
相互の信頼。公立医療機関の**価値ある不採算**を実現

### ▶ 南空知へ

近隣町でも類似事業という声やネットワーク化が進み  
「南空知は駆けつけが当然！」になれば**先進地**

### ▶ 日本・世界へ

サステナブルを由仁で証明。一石を投じる  
先進地フィンランド：看護、**介護**のみ訪問  
医師＋看護師＋介護師の体制が実現すれば**世界初**！？

## ②教育とコラボ

### 医療介護の専門職向けの講師 実績

- ▶ 毎年 看護学校（岩見沢）、介護学校（栗山）
- ▶ 現場の医療介護職へ「看取り塾」（通算8回）  
**「もう俺なんて、いなくなってしまった方がいいんだ」**



## ②折れないところを育てる いのちの授業

緩和医療で実践される  
専門的なところのケアを地元の子どもたちにも

### 学校で

# 自己肯定感の醸成 # キャリア教育  
# いじめ対策 # 自殺予防  
# がん教育



### 地域コミュニティで

# 町内会 # 学童保育 # 親子教室  
# まちづくり # 終活



### 企業研修で

# 仕事と介護の両立 # 意思決定支援  
# コミュニケーション # 認知症介護  
# 人生100年時代



出典：日本エンドオブライフケア協会 HP

2020年に実現見込み ▶ コロナ流行で頓挫

地域の全世代に緩和医療の学びの機会を

# 異業種とのつながり

より多くの地域住民へ**在宅医療**を届けたい

ALSOKとコラボ

人手不足の弱みを軽減し先進地を目指す

多くの地域住民へ**緩和医療**を届けたい

②教育とコラボ

単独事業の負担を軽減し、機会を得る

地域とつながらなくして**地域医療**は成長しない

# 謝辞



地域とつながり、地域住民とともに診療所は歩み続けたい